

# 東日本区理事通信



主 題 『為せば、成る』 “No challenge, No fruit.”

副 題 『ワイズが何をしてくれるかではなく、あなたがワイズに対して何が出来るかを考えて実行しよう。』

“Ask not what Y's can do for you. Ask what you can do for Y's.”

強調月間 ファミリーファスト、ワイズ理解

2018.11.1 発行

## 理事メッセージ

### 東日本区理事 宮内 友弥（東京武蔵野多摩）



8月25日に先陣を切って行われた北海道部部大会を皮切りに、10月20日のあずさ部部大会まで、台風のため12月1日に延期となった富士山部を除く東日本区6部の部大会が終了しました。それぞれの部とも基調講演、コンサート、パネルディスカッション等、従来にない新しいアイデアを盛り込んだ素晴らしい大会でした。各部長の下、本年の計画と夢の実現に向けて決意を新たにされていることでしょう。折しも11月10日は「ワイズデー」です。お一人おひとりがそれぞれのクラブに在って、「より良い社会にするとする夢に向かって何が出来るか、何をしなければならないか」をお考えいただき、将来のワイズの発展に向けてお力をいただきたくよろしくお願いいたします。

本年度も年4回開催されます東日本区役員会では、議案の審議に加え役員の皆さまの「協議」の時間を設けています。ワイズに対するメンバーそれぞれの思いや期待・要望事項・疑問点をシェアし共に考える場にしたいとの

観点から、将来のワイズの発展に向けてワイズの良いところ（伸ばすべき長所）、問題点、疑問点、改善すべき点などを、部のみならず国際、区、クラブ、会員個人にも対象を広げて協議する場となっています。是非皆様の忌憚のないご意見をお寄せくださるよう重ねてお願いいたします。

### 強調月間

#### ★ワイズ理解（ワイズデーにちなんで）

東日本区書記 板村 哲也

1928年11月10日に、日本で最初のワイズメンズクラブ「大阪ワイズメンズ倶楽部」が国際協会に加盟を認証された。日本区（当時）ではこれを記念して、1993年にこの日を「ワイズデー」と決めました。日本にワイズメンズクラブが誕生して90年。

ワイズの理念は、いかに時代が変化しようとも決して変わるものではない。しかし時代や社会の変革の中でワイズの働きの在り方、活動方法は絶えず問い直され、新しい課題にも取り組んで行かなくてはならない。今までの慣例に捉われず、勇気を持って斬新なアイデアと行動への取り組みが必要ですね。

#### ★ファミリーファスト（FF）とは

東日本区国際・交流事業主任 小原史奈子

「ファミリーファスト」は、日本の「ワイズデー」11月10日を記念して、2000年より始まりました。

家庭での食事を節約し“おかずを一品減らして”1人500円を目標に献金を呼びかけた、日本独自の事業です。ファミリーファストとして集めた献金は、東日本区はHIV/AIDS事業への取り組みの為に用いられます。

皆様のご協力をお願いいたします。

## ★YMCA 便り

担当主事 光永 尚生

去る、10月19日に、全国YMCAスタッフ研修ステップⅡの講義に東西日本区の宮内友弥理事と、遠藤通寛理事にご奉仕をいただきました。ワイズメンズクラブとYMCAとの歴史や現況、関係性をお話いただきました。7YMCA10名のステップⅡ研修生たちにとって実りのある時間をいただきました。

全国のYMCAでは、中期計画の新しい段階へ向けてそれぞれの活動が進められていく予定です。

また、10月31日には、第3回のYMCAとワイズメンズクラブパートナーシップ検討委員会が開催されました。引き続き、YMCAとワイズメンズのパートナーシップの向上が、「目に見える働き」となれば幸いです。

11月17日～18日には、「キャンプ100シンポジウム」が東京YMCA山中湖センターにて開催されます。2020年のキャンプ100に向けた活動へのご理解、ご協力と皆さんの参画をお願いいたします。

また、全国YMCAでは、チャリティーランが次々と開催され、多くのワイズメンバーの皆様の活躍が見られます。

最後に、11月23日～25日には、YMCA大会がYMCA東山荘にて開催されます。多くの皆様のご参加を、御殿場にてお待ちしております。

YMCAとワイズメンズクラブパートナーシップのキーワードは以下の通りです。「入りたくなるワイズ、支えたくなるYMCA」

## ★2019-20年度のBF文化交流派遣プラン

BF ECC(BF Expenditure Committee Chairperson) Ms. Ineta Krumina から発表されました。

アジア太平洋地域からの派遣先はラテンアメリカですが、引受ける区、国は未定です。引受先、日程等詳細が決まりましたら、改めてご案内いたします。

## ★入会者 (2018年10月1日～31日)

大隅 京子さん (三島)

## ★募金・献金(10月分)ありがとうございました。

### ○西日本豪雨災害募金

東京山手・東京たんぼぼクラブ	10,037円
東京八王子クラブ	10,000円
三島クラブ	20,000円

### ○北海道地震災害募金

富士五湖クラブ	14,441円
---------	---------

## ★11～12月の主な予定(東日本区主催中心)

### 《11月》

10日(土)	第2回役員会
16日(金)	第3回ユース事業委員会
18日(日)	東京町田スマイリングクラブ設立総会(町田)
30日(金)	第4回LT委員会

### 《12月》

1日(土)	富士山部部大会(沼津)
7日～9日	RDEトレーニング(プノンペン)
9日～10日	アジア太平洋年央会議(プノンペン)
14日(金)	第4回常任役員会
15日(土)	松本クラブ30周年記念例会
21日(金)	LT委員会(予定)

## ★第3回常任役員会報告

東日本区書記 板村 哲也

日時：2018年10月19日(金) 17:00～20:40

場所：日本YMCA同盟会議室

出席：常任役員5名、オブザーバー6名、計11名

内容：第2回役員会の事前準備、2022年をゴールとする中期会員増強運動の展開、ユース事業年間計画、その他。

次回：12月14日(金) 17:30～ 於：同会議室

## 第22回ワイズメネットのつどい(第3回被災地を訪ねて)

ワイズメネット委員長 井上 優子

2018年10月6日(土) 福島県郡山市郡山キリスト福音教会を会場に開催を致しました。

講師は被災地のこども達の保養に携わる「ふくしまHOPEプロジェクト」の代表を務める木田恵嗣(きだけいじ)氏(郡山キリスト福音教会牧師)です。淡々とした語り口の中に被災地が抱える拭うことのできない現実を改めて思いしらされました。

新幹線の事故の影響で開催時間を一時間遅らせる事になりましたが、そこはワイズメネット、ウイメン、Mの強力な協力のもと、講師のご理解もあり、プチ旅行一部割愛もありましたが、全員無事に郡山駅で解散となりました。なにより好天に恵まれ日本で4番目の面積を持つ猪苗代湖の遊覧で皆様には満足いただけたものと自負しております。42名のご参加の皆様ありがとうございました。

## ★編集後記

着々と準備が進んでいた町田地域の新しいクラブ、(仮称)東京町田スマイリングクラブが誕生します。11月18日(日)に設立総会、2月24日(日)にチャーターナイトを行う予定です。

待望の新クラブに期待が大きい。